

ヴィクター・フレミング

Victor Fleming

生年月日 1889/02/23

出身地 アメリカ／カリフォルニア州

没年 1949/01/06

【バイオグラフィ】

■レーサーから転身して映画界に入り、カメラマンとしてアラン・ドワン監督などの作品を撮影。第一次世界大戦中は情報部写真班に属していた。19年に「暗雲晴れて」で監督デビューを果たし、毎年平均三作ほどを監督。32年にMGMに移籍し、クラーク・ゲーブルやスペンサー・トレーシーなどの主演作を手がけた。49年の「風と共に去りぬ」でアカデミー監督賞を受賞。この作品は、もともとジョージ・キューカー監督で進んでいたが、プロデューサーのデヴィッド・O・セルズニックに解任され、後をフレミングが引き継ぐ形になった。また、シドニー・フランクリン、サム・ウッド、ウィリアム・A・ウェルマンなども同作品の演出を手伝っている。

【フィルモグラフィ】

ジャンヌ・ダーク (1948)	監督
冒険 (1946)	監督
ジキル博士とハイド氏 (1941)	監督, 製作
オズの魔法使 (1939)	監督
風と共に去りぬ (1939)	監督
テスト・パイロット (1938)	監督
我は海の子 (1937)	監督
無軌道行進曲 (1935)	監督
運河のそよ風 (1935)	監督
宝島 (1934)	監督
爆弾の頬紅 (1933)	監督
ホワイト・シスター (1933)	監督
紅塵 (1932)	監督
ダグラスの世界一周 (1931)	監督, 撮影
反逆者 (1930)	監督
泥人形 (1930)	監督
ヴァージニアン (1929)	監督
狼の唄 (1929)	監督, 製作
目覚め (1928)	監督
アビーの白薔薇 (1928)	監督
フラ (1927)	監督
肉体の道 (1927)	監督
決死隊 (1927)	監督
人畏 (1926)	監督
絶壁に闘ふ (1925)	監督
南海の孤島 (1925)	監督

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています。

データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。

Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

allcinema

狂乱の船 (1925)	監督
卑怯者 (1925)	監督
曠原に立ちて (1924)	監督
海の掟 (1924)	監督
埃及の月 (1923)	監督
無法者の掟 (1923)	監督
懐しの谿 (1923)	監督
最後の一人迄 (1923)	監督
アンナの昇天 (1922)	監督
愛着の路 (1922)	監督
愛人の許へ (1921)	監督
心嬉しさ恐ろしさ (1921)	監督
臆病男 (1920)	監督
暗雲晴れて (1919)	監督
ダグラス大王 (1919)	撮影